

2019（令和元）事業年度

決算報告書

自：2019（平成31）年4月 1日

至：2020（令和2）年3月31日

国立大学法人横浜国立大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人横浜国立大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	8,264	8,336	72	注 1
施設整備費補助金	1,895	898	△996	注 2
補助金等収入	49	125	76	注 3
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	34	34	－	
自己収入	5,655	5,998	343	
授業料、入学料及び検定料収入	5,565	5,509	△54	注 4
雑収入	90	488	398	注 5
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,084	2,810	726	注 6
引当金取崩	－	0	0	
目的積立金取崩	221	117	△103	注 7
計	18,202	18,321	119	
支出				
業務費	14,140	13,977	△161	
教育研究経費	14,140	13,977	△161	注 8
施設整備費	1,929	932	△996	注 9
補助金等	49	124	75	注 10
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,084	2,695	610	注 11
計	18,202	17,730	△471	
収入－支出	－	591	591	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 令和元年度退職手当及び年俸制導入促進費の追加配分による特殊要因運営費交付金 83 百万円の増、特殊要因 PCB 廃棄物処理費の翌年度以降への繰越のため 1 百万円の減、平成 30 年度業務達成基準適用事業の事業終了に伴う収益化のため 10 百万円減等の理由により、予算額に比して決算額は 72 百万円多額となっております。
- (注 2) 令和元年度当初予算の減額変更申請に伴う 26 百万円の減、翌年度以降への繰越のため 970 百万円の減の理由により、予算額に比して決算額は 996 百万円少額となっております。
- (注 3) 予算段階では予定していなかった資金の獲得に努めたことにより、予算額と比して決算額は 76 百万円多額となっております。
- (注 4) 授業料収入 41 百万円の減、入学料収入 7 百万円の減、検定料収入 5 百万円の減により、予算額に比して決算額は 54 百万円少額となっております。
- (注 5) 科学研究費補助金等間接経費収入、財産貸付料収入、教員免許更新講習料収入、有価証券受取利息収入等により、予算額に比して決算額は 398 百万円多額となっております。
- (注 6) 寄附金収入 60 百万円の増、受託研究収入 329 百万円の増、共同研究収入 261

百万円の増、受託・共同事業収入△75百万円の減。一方、前年度以前の収入を財源として、受託研究収入52百万円の増、共同研究収入97百万円の増等の理由により、予算額に比して決算額は合計726百万円多額となっております。

(注7) 令和元年度当初予算の翌年度以降への繰越のため、予算額に比して決算額は103百万円少額となっております。

(注8) (注1)及び、(注4)、(注5)に記した理由等により、予算額に比して決算額が161百万円少額となっております。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額は996百万円少額となっております。

(注10) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額は75百万円多額となっております。

(注11) (注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額は610百万円多額となっております。